

令和5年度(2023年度)地域づくり夢チャレンジ推進補助金 交付決定一覧(令和5年10月現在)

【総合計】 93件 203,063,000
(うち豪雨枠)19件 29,679,000

1. 人口減少対策(地域づくり人材の育成)

【分野別小計】 7件 13,500,000

| 番号 | 市町村名 | 団体名 | 事業名 | 事業概要 | 交付決定額 | 備考 |
|----|------|---------------------------|---|--|-----------|-----|
| 1 | 熊本市 | 熊本新町獅子保存会 | 新町獅子舞を後世に繋ぐ若手獲得プロジェクト | 新型コロナウイルス感染症の影響により、新規会員の獲得機会が減少し、新町獅子舞の担い手が不足していることから、ポスター、チラシの作成やSNSを活用した活動のアピール、さらに獅子舞体験会を行うことで、新規若手会員の獲得を目指す。 | 2,000,000 | 第二次 |
| 2 | 宇土市 | 太鼓芸能集団「細衣」 | 宇土雨乞い大太鼓の体験交流公演・人材育成交流事業 | 地域資源である大太鼓の担い手を育成するとともに、地域の子供たちへの太鼓文化の継承機会を創出するため、太鼓演奏会や演奏体験の実施する。さらに、演奏技術力の向上を図るため、先進地での実地研修も合わせて実施する。 | 500,000 | |
| 3 | 益城町 | くまもとチャレンジAWARDプロジェクト運営委員会 | くまもとチャレンジAWARD in 益城 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、生活不安からの人口流出を阻止するため、若い世代、特に子育て世代の女性が社会課題の担い手になれるよう、人材の発掘、育成を図るための学習会やビジネスアイデアコンテスト等を行う。 | 1,250,000 | 第二次 |
| 4 | 山鹿市 | 「菊池川流域の恵み」体験協議会 | 日本遺産活用「菊池川流域活性化プロジェクト」 | 子どもたちが郷土愛を育み地域の魅力を認識・発信できるよう、ワークショップやセミナー等を実施し、将来の地域づくりを担う人材を育成する。 | 2,000,000 | |
| 5 | 阿蘇市 | 公益財団法人阿蘇地域振興デザインセンター | 阿蘇地域観光リーダー育成講座 | 市町村の若手担当者や観光協会の担当者、地域おこし協力隊などを対象にマーケティングに関する基礎を学び、課題解決へのアプローチや商品づくりの考え方、企画作成能力とプレゼンテーション力向上を図る講座を開講する。 | 2,000,000 | |
| 6 | 上天草市 | 熊本県学校探求教育推進民間企業期成会 | プロと第三者の視点を活用した「SDGs×クリエイティブ」の起業家育成授業の実施 | 上天草高校で、SDGsの視点や漫画やキャラクターを取り入れた起業家を育成する授業を現地(上天草高校)及び構築したコミュニティシステムによるオンラインにて実施し、コロナ禍で薄くなってしまった地域との繋がりを軸とした高校の魅力化を図り、地域の将来を担う人材を育成する。 | 3,000,000 | 第二次 |
| 7 | 上天草市 | 教良木・内野河内SDGs推進協議会 | IT・コワーキングスペースを利活用した地域の担い手となる人材育成事業 | コロナ禍の影響で停滞した地域を盛り上げるため、空き家をリノベーションした拠点をコワーキングスペースとして活用したテレワーク等の推進、オンラインでの農業講座やワークショップの実施等を行う。 | 2,750,000 | 第二次 |

2. 地域の宝さがし

【分野別小計】 7件 8,980,000

| 番号 | 市町村名 | 団体名 | 事業名 | 事業概要 | 交付決定額 | 備考 |
|----|------|--------------------|--------------------------|--|-----------|-----|
| 1 | 御船町 | 御船町デュラム小麦生産者事業者協議会 | 「みふねの穂」産地化及び特産品化事業 | コロナ禍での景気低迷や物価高騰により生産者は影響を受けており、御船町産小麦を活用したクラフトビールの商品開発を行い、試飲会イベントの実施等により、地域の宝となる「みふねの穂」の産地化及び特産品化に繋げる。 | 962,000 | 第二次 |
| 2 | 山鹿市 | やまがアート実行委員会 | やまがアートムーブ | 地元輩出の芸術家、地元児童・生徒等が参加するアートイベント等の開催を通じ、アーティストを数多く輩出してきた地域の魅力を発信し、廃校地区の活性化を図る。 | 2,000,000 | |
| 3 | 小国町 | 小国町森林組合 | 小国の森と水と親子を繋ぐSDGs教育プロジェクト | 森と地域の接点を増やすため小国杉をテーマにした「絵本」を制作し、町内外の子供たちに読み聞かせ等を行うことで新型コロナウイルス感染症拡大により停滞していた人と人との交流を生み出す。 | 1,572,000 | 第二次 |

| | | | | | | |
|---|-------|--------------------------|------------------------------------|--|-----------|--|
| 4 | 氷川町 | 一般社団法人ひかわツーリズムクラブ | ”HIKAWA食の発掘”プロジェクト | 地域の特産品であるレンゲ米もち米の商品開発を行い、地域で試食会を実施し、レンゲ米もち米のPRを実施する。 | 512,000 | |
| 5 | 人吉市 | 人吉温泉女将の会・さくら会 | 「人吉・球磨郷土かるた」による魅力再発見及び普及事業 | 地元小学生などに「郷土かるた」づくりに参加してもらうことで郷土への関心を深める。また、かるたを活用し、観光等で訪れた人々の歴史や文化への理解を深め、親しみをもっていただくことでリピーターを増やし、地域の活性化を図る。 | 900,000 | |
| 6 | 五木村 | 五木村農林水産物協議会 | 村びとから届く「豊かな山のおくりもの」五木村特産品魅力発信事業 | 五木村の特産品の付加価値向上及び魅力発信の強化のために、通販サイト運営体制の構築や販売力強化のための研修等を実施する。 | 2,000,000 | |
| 7 | あさぎり町 | 一般社団法人食・農・人総合研究所リュウキンカの郷 | キッチンカーで地域の“mottainai(もったいない)”食資源探し | 交流人口の拡大を図るため、R4年度に開発した商品の磨き上げ及びキッチンカーでの人吉球磨地域巡りや情報発信を行う。 | 1,034,000 | |

4. 交流の促進

【分野別小計】 60件 150,904,000

| 番号 | 市町村名 | 団体名 | 事業名 | 事業概要 | 交付決定額 | 備考 |
|----|------|--------------------|--------------------------|--|-----------|-----|
| 1 | 熊本市 | NPO法人熊本まちなみトラスト | 歴史的建造物関係者の交流促進 | 歴史的建造物の関係者の多くが、孤立した維持管理等の活動を行っていることから、関係者等による交流会を開催し、利活用のアイデア等の情報交換を行うとともに、歴史的建造物への住民の理解を深める。 | 505,000 | |
| 2 | 熊本市 | 熊本みなとマラソン実行委員会 | 熊本みなとマラソンプロジェクト | マラソン大会を開催することで、県内外のランナーに対し、地域の魅力を伝え、特産品や地元企業、店舗のPR活動を行い、コロナ禍の影響で減少した利用者を増加させることで交流を促進していく。 | 2,000,000 | 第二次 |
| 3 | 宇土市 | 宇土市公共交通活性化協議会 | 宇土市コミュニティ交通を活用した交流促進事業 | 市民の公共交通の利用推進のため、公共交通に対する意識啓発・乗車機会の創出に取り組むとともに、利便性向上に向けバス停を整備する。また、公共交通マップを更新し各種説明会・イベント等において資料として活用し、公共交通利用の意識高揚を図る。 | 824,000 | |
| 4 | 宇城市 | 宇城市 | もったいなかレストラン in 三角西港 | 宇城市で採れる豊富な食材を活用して、一流シェフ、パティシエが作った料理を食べるという体験を提供することで、宇城市を訪れるきっかけが生まれ、リピーターの獲得や交流人口の拡大、滞在時間の延伸に繋げる。 | 2,985,000 | |
| 5 | 宇城市 | 一般社団法人宇城市観光物産協会 | 住民参加型「花のまちづくり」実践事業「ウキハナ」 | 住民参加型の「花のまちづくり」の実現と、観光客数の増加を目指し、宇城市で生産される花きを使用して地域住民が地域を装飾し、訪れる人を花で出迎える。 | 1,027,000 | |
| 6 | 美里町 | 美里町 | 石橋を活用した交流拡大事業 | 美里町に残る石橋群を活用したフットパスイベントの開催やPRツールの制作により、石橋群の観光資源としての付加価値向上と「石橋の里 美里町」としてのPRを図り、アフターコロナ時代の誘客に繋げる。 | 871,000 | 第二次 |
| 7 | 美里町 | 緑川ダムイベント広場活用プロジェクト | 緑川ダムを活用した交流拡大事業 | 美里町にしかない「緑川ダム」という地域資源の一部である補助ダム（イベント広場）はイベント活用等に適した場所であり、さらに有効的に活用していくためにイベントをきっかけに「美里に行こう！」という様々なコンテンツを創出する。 | 2,000,000 | |
| 8 | 御船町 | 吉無田MTBフェスタ実行委員会 | 吉無田高原マウンテンバイクの聖地化推進事業 | マウンテンバイクの国際公認大会開催を通じた地域のPRや町民参加型のイベントを行うことで吉無田高原の魅力向上を図り、スポーツツーリズムによる賑わいを創出する。 | 2,000,000 | |

| | | | | | | |
|----|-----|-------------------|--------------------------------|--|-----------|-----|
| 9 | 益城町 | NPO法人子育て応援大きな木 | にぎわい拠点を活用した子育て応援事業 | 町のにぎわい拠点の一つである「マシキラリ」を活用した、子育て世帯向けのワークショップイベントを実施し、益城町への移住を考えている方も含めて住民の交流促進を図る。 | 2,000,000 | |
| 10 | 山都町 | やまのみやこ | 山都町おみやげ開発プロジェクト | 九州中央自動車道「山都通潤橋IC」の開通に向け、地元の農産物を活用した加工品を開発し、有機農業のブランド化を図ることで、地域活性化に繋げる。 | 1,670,000 | |
| 11 | 山都町 | 清和文楽人形芝居保存会 | 伝承をはじめとする清和文楽再生拡大事業 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、公演機会が減り、技術伝承の機会が失われているため、後継者育成のためのワークショップや技術向上のための研修、PR動画制作を行うことにより、伝統芸能「清和文楽」の次世代への継承を図る。 | 2,000,000 | 第二次 |
| 12 | 菊池市 | 菊池市 | 菊池一族の歴史でつながる交流促進事業 | 菊池一族の歴史や文化財等を活用したイベントやマルシェなどのまちなか周遊を組み合わせ、菊池市の滞在時間の延伸に繋げる。また、菊池一族の認知度を高め、菊池ファンの更なる増加を図る。 | 4,318,000 | |
| 13 | 菊池市 | きくち盆踊り実行委員会 | きくち盆踊り2023 | 8月に盆踊りを開催する。また、盆踊り開催に向けて、盆踊りワークショップを行う。盆踊り開催の過程においても、地元の高校生と連携し菊池独自の盆踊りを復活させる。 | 1,479,000 | |
| 14 | 菊池市 | 一般社団法人菊池観光協会 | 菊池の魅力拡大による交流人口・ファン拡大事業 | 「アウトドア」「農業体験」「歴史・文化」に関連した体験コンテンツの開発・販売、イベントを通し、菊池市の交流人口拡大、滞在時間延長、消費額拡大を図る。 | 1,320,000 | |
| 15 | 菊池市 | 菊池渓谷を美しくする保護管理協議会 | 阿蘇くじゅう国立公園菊池渓谷ライトアップイベント事業 | 菊池渓谷をLEDライト及び竹灯籠でライトアップし、渓谷で生演奏を行う。また、SNSを利用したプロモーションを行うことで、同市への滞在時間の延長、周遊を促進する。 | 2,000,000 | |
| 16 | 菊池市 | 菊池を明るくしよう会 | 光のファンタジー菊池 | コロナ禍により落ち込んだ、菊池市への観光客数、滞在時間を回復させるため、昨年度より規模を拡大して、菊池ふるさと創生市民広場でイルミネーションの設置を行う。また、その過程において菊池観光協会と連携し、SNSなどでのPRを行うとともに地域のボランティアと交流して準備を進めることで地域に定着した事業を目指す。 | 1,071,000 | 第二次 |
| 17 | 菊池市 | NPO法人菊池まちづくり千年の風 | 「きくちアートマーケット」&「走るアート・バスペイント計画」 | コロナ禍により減少した地域の世代間交流機会を創出するため、県内アーティストや地元の小中学生によるアートマーケットや、地元高校生や企業が連携して制作するバスペインティングなど、アートを通じた交流人口の拡大を図る。 | 2,000,000 | 第二次 |
| 18 | 大津町 | 肥後おおづスポーツ文化コミッション | スポーツ振興による地域活性化事業 | コロナ、TSMC進出により落ち込んだスポーツ大会、合宿の誘致を行うとともに、子ども向けのスポーツ体験イベントを開催することで、町外からの集客に取り組み、交流人口の拡大を図る。 | 1,581,000 | |
| 19 | 大津町 | 一般社団法人肥後おおづ観光協会 | 乗る人も、乗らない人も“バイクの町・大津町”推進事業 | 町内の飲食店・小売店でライダー歓迎店舗制度を導入し、新たなツーリングマップを作成する。また、町内店舗をバイクで周遊するシールラリーやイベントを実施することで、町内の周遊促進につなげる。 | 1,647,000 | |
| 20 | 菊陽町 | 菊陽町 | eスポーツを活用した交流促進事業 | 高齢者等が集う地域ふれあいサロンや介護予防教室において、eスポーツを行うことで、住民の交流回数の増加、認知症予防を図る。 | 1,475,000 | |
| 21 | 荒尾市 | 荒尾市 | 荒尾市移住体験ツアー事業 | 20代～30代の子育て世帯で移住を検討している者をターゲットにした移住体験ツアーを開催し、荒尾市に住んでもらうイメージを高めるとともに、人口の増加に繋げることを目的とする。 | 2,318,000 | |

| | | | | | | |
|----|-----|-------------------------|-----------------------------------|--|------------|-----|
| 22 | 荒尾市 | 荒尾市 | “One team”で取り組む周遊観光促進事業 | 観光施設、宿泊施設、飲食店、交通事業者、地域住民等が一つのチームとなって、荒尾でしか体験できない高付加価値な個人旅行向けのモニターツアーを企画・造成し、各種コンテンツをPRすることで、地域の活性化に繋げる。 | 7,500,000 | |
| 23 | 玉名市 | 玉名市 | 玉名市まちなか未来プロジェクト賑わいのまちづくり地域交流活性化事業 | DIYワークショップやまちづくりの課題解消に繋がる講演会等を実施し、まちづくりのコアとなる人材を育て、イベント等を通じて地域の交流・関係人口の拡大を図ることで、コロナ禍で落ち込んだまちなかの更なる活性化を促進する。 | 4,925,000 | 第二次 |
| 24 | 玉名市 | KATARU inc. | 地域の魅力を通じたカタル場の創造 | 農産物の生産者や地元小代焼の陶芸家などとのワークショップを開催し、地域における食や文化、人に触れる「カタル（語る・参加する）」場を創造することで、地域活性化や地域資源のPRに繋げ、交流人口の拡大を狙う。 | 1,613,000 | |
| 25 | 玉名市 | 一般社団法人玉名観光協会 | モビリティツーリズムによる観光交流促進事業 | 地域住民及び来訪者を対象としたE-bikeの利用状況に関するマーケティング調査や貸出から返却までのオペレーション、観光案内等がアプリで実施できるシステムの開発に向けた実証実験を行う。これらに伴い、利便性の向上を図るとともに、消費拡大や観光需要を喚起させる。 | 3,000,000 | |
| 26 | 玉名市 | 映画「レイニーブルー」製作委員会 | 映画づくりを通じた地域応援PRプロジェクト | 映画づくりを通じて、地域の魅力、財産を再認識しながら、人の繋がり、その素晴らしさを発信することで、コロナ禍で落ち込んだ交流人口の拡大、ひいては地域活性化に繋げる。 | 2,000,000 | 第二次 |
| 27 | 和水町 | 和水町 | 江田船山古墳発掘150年記念事業 | 地域資源である江田船山古墳の発掘150周年を記念し、古墳に関するシンポジウムやPR動画を作成し、町内外に情報発信することで、コロナ禍で減少した観光需要の復活に繋げる。 | 4,125,000 | 第二次 |
| 28 | 山鹿市 | 街道浪漫実行委員会 | 街道浪漫マルシェ×くまモンローカル「やまがプロジェクト」 | くまモンストリートとなった豊前街道一体の魅力向上とにぎやかしのためのマルシェやスタンプラリー等を開催し、交流人口の拡大を図る。 | 2,000,000 | |
| 29 | 山鹿市 | 平山温泉観光協会 | 平山温泉認知度向上のためのイメージ作り | 若年層をターゲットとして平山温泉の認知度向上につなげるPR動画を制作し、その魅力を発信することで、コロナ禍で減少した交流人口の拡大を図る。 | 2,000,000 | 第二次 |
| 30 | 阿蘇市 | 阿蘇市 | 阿蘇市二地域居住プロモーション事業 | 将来の移住・定住の予備軍となる「二地域居住者」をより多く獲得するため、オンラインイベントを皮切りに都市部及び県内外の住民を対象とした現地体験ツアー等を実施する。 | 1,500,000 | |
| 31 | 阿蘇市 | ASO FIELDS RUNNING実行委員会 | 登山道の維持・再生促進のためのアウトドアイベントの開催事業 | 南阿蘇の荒廃した登山道の維持・再整備をボランティアとともに行うことで新たな交流機会を創出し、その整備した登山道でトレイルランイベントを開催する。 | 2,000,000 | |
| 32 | 小国町 | 小国町 | 北里柴三郎博士顕彰事業 | 新千円札の新たな顔としても注目を集める北里柴三郎博士の名声を小国町の認知度向上及び誘客促進に生かすため、次の事業を行う。 ①北里柴三郎記念館シアタールームオープンイベント ②ドキュメンタリードラマの作成と放映 | 10,000,000 | |
| 33 | 高森町 | 高森町 | 高森町エンタメチャレンジスクール事業 | エンタメ業界を介した町の賑わい創出や交流拡大を図るため、高森町に本拠を置くO96k熊本歌劇団のクラブワークショップを開設し、町のPRを積極的に推進する。 | 4,057,000 | |

| | | | | | | |
|----|------|-------------------------------------|---------------------------------|---|-----------|-----|
| 34 | 高森町 | 高森町 | 南阿蘇鉄道全線再開効果最大化事業 | 高森町への観光入込客数の増加を図るため、南阿蘇鉄道全線再開を周知し、次の事業を行う。 ①南阿蘇鉄道全線再開イベント ②フォトコンテスト ③オンラインスタンプラリー | 7,671,000 | |
| 35 | 南阿蘇村 | 南阿蘇ITバレー協議会 | R5年度産官学「IICA×南阿蘇村ITバレー×地域活性化」事業 | 熊本地震後の南阿蘇村のソフトパワーの復興を図るため、次の事業を行う。 ①多文化共生への理解醸成事業 ②事業者や次世代人材育成に向けたITリテラシー向上事業 | 2,250,000 | |
| 36 | 八代市 | 八代市スポーツコミッション | 日本山岳遺産（五家荘）を活用したスポーツツーリズム | 五家荘の紅葉シーズン以外の誘客を増やすため、冷涼な気候で夏でもトレッキングに適している地域であるというPRを実施。トレッキングコースを開発し、イベントを開催する。 | 2,229,000 | |
| 37 | 八代市 | 八代市民族文化財保存連合会 | 八代市無形民俗文化財振興事業 | 無形文化財の保存継承のため、各保存団体公開活用場の創出、民俗文化財の照会コンテンツ制作を行う。 | 647,000 | |
| 38 | 八代市 | 八代市日本遺産活用協議会 | 日本遺産「石工の郷八代」情報発信事業2023 | 八代の日本遺産の魅力を更に発信するために、おまつりでんでん館における企画展示の実施、また県外の日本遺産関連のイベントにも出展し、PRを行う。 | 2,000,000 | |
| 39 | 八代市 | 一般社団法人八代圏域雇用促進センター | 八代圏域出身の大学生向け企業ガイダンスの八代市開催 | 八代圏域（八代市、氷川町、芦北町）出身の大学生が圏域外に流出してしまうため、大学生と地元企業のマッチングを行うために、企業ガイダンスを実施する。 | 607,000 | |
| 40 | 八代市 | やつしろ×Techコンソーシアム | やつしろデジタル活用サポート事業 | コロナ禍により活発になったリモートワーク等の新たな働き方の定着を図るために、地元企業向けのデジタル技術のスキルアップ研修や地域課題解決の好事例創出のための委託事業を実施する。 | 2,225,000 | 第二次 |
| 41 | 八代市 | 一般社団法人八代青年会議所 2023年度青少年育成事業実行委員会 | やつしろオシゴト探検フェア2023 | 人手不足や人口流出が課題となるなか、小中学生及び高校生向けの仕事の紹介イベントをコロナ禍の影響で行われていなかったリアルで開催し、学生と地元企業との交流の場の創出を図る事業を行う。 | 1,908,000 | 第二次 |
| 42 | 水俣市 | 水俣市 | 温泉地を活かした「活力生まれる水俣」推進事業 | 国民保養温泉地のうち、水俣市のモデルとなる先進地を調査し、専門家から助言を受けることで、湯の児・湯の鶴温泉が目指す「(仮)水俣ONSENプロモーション」の方向性を整理する。また、水俣市がSDGsの取組みを生かしながら、学びを主体としたワーケーションプログラムを造成する。 | 1,369,000 | |
| 43 | 芦北町 | 芦北町 | eスポーツによるDX推進・交流促進事業 | サテライトオフィスオフィス田浦に、年齢や障害に関わらず誰もが参加できるeスポーツの普及の拠点整備を行う。初年度は、サテライトオフィスでの体験会のほか、社会福祉協議会等と連携して、公民館など各地区を訪問して普及活動を行う。 | 3,253,000 | |
| 44 | 芦北町 | 芦北町観光協会 | 観光による賑わいづくり事業 | 町外の方をターゲットに町の魅力的な観光資源や食事が一堂に会する芦北町観光祭りを実施し、交流人口の拡大を図るとともに新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、ダメージを受けた地域経済の活性化を図る。 | 615,000 | 第二次 |
| 45 | 人吉市 | よかよかスマイルクラブ | 様々な運動交流による被災者と地域住民との交流支援 | 令和2年7月豪雨やコロナ禍による運動不足解消及びストレス緩和を図るため、体操を主軸としてコミュニケーションの取れる場所の提供を実施する。 | 720,000 | |
| 46 | 多良木町 | 多良木町 | イルミネーション活用による地域連携・交流促進事業 | 感染対策のための自粛により停滞した地域の交流人口の拡大を促進するため、交流拠点施設である多良木町えびす広場及び交流館石倉で、イルミネーションを実施することで集客を図り、賑わいを創出する。 | 4,103,000 | 第二次 |
| 47 | 湯前町 | 湯前町 | ワーケーション推進による交流人口創出事業 | コロナ禍で活発となったワーケーションを推進することで、将来的な企業誘致や移住を含めた地域の活性化など、交流人口の拡大を促進する。 | 3,886,000 | 第二次 |

| | | | | | | |
|----|-------|--------------------|---|--|-----------|-----|
| 48 | 湯前町 | 湯前町商工会青年部 | 湯前町観光振興に係るAR事業 | 交流人口の拡大を促進するため、湯前駅周辺のAR事業を拡充させ、メディアなどへのプレスリリースやSNSによる拡散拡大で、湯前町の認知度向上を図る。 | 2,000,000 | |
| 49 | 水上村 | 水上村 | おためしサテライトオフィス事業 | 交流人口の拡大を促進するため、おためしワーケーションを受入れ、地元の方等との交流プログラムを企画することで、新たな関係人口の創出や、企業が有する都会的な目線やノウハウによる地域課題の解決を図る。 | 6,560,000 | |
| 50 | 相良村 | 相良村 | 川辺川魅力創造発展事業 | 感染対策のための自粛により停滞した地域の交流人口の拡大を促進するため、イベントなどの開催や、相良村の効果的なPR体制の構築、また、これら一連の地域活動自体を広報素材として活用し、全国に積極的に発信し相良村ファンの増加を図る。 | 6,300,000 | 第二次 |
| 51 | 球磨村 | 球磨村 | 復興支援への感謝と球磨村の魅力発信動画を活用した交流の促進 | 交流人口の拡大を促進するため、豪雨災害後の復興状況の発信と球磨村の魅力発信を目的とした動画を制作し、動画視聴をきっかけに多くの方が村へ来ることで、地域の発展や復興を図る。 | 3,547,000 | |
| 52 | 球磨村 | 渡地域農業活性化協議会 | 水温技術を活用した球磨村の特産品の開発 | 水温貯蔵製法を用いた商品開発を行い、協会が開設するWebサイトアンテナショップで販売し、地域の特産品の販路拡大及びPRを図る。 | 1,500,000 | |
| 53 | あさぎり町 | NPO法人KUMAKOI六調子振興会 | KUMAKOI祭り2023 がんばるばい ひとよしくま | 感染対策のための自粛により停滞した地域の交流人口の拡大を促進するため、くま川鉄道人吉駅及びあさぎり駅付近でダンスチームによる演舞を披露することで、くま川鉄道の利用機会や賑わいを創出する。 | 600,000 | 第二次 |
| 54 | 上天草市 | 上天草市 | 歴史を起点とした交流人口拡大事業 | コロナ禍による影響で休館や営業自粛等を余儀なくされ観光客等の減少により停滞した地域を活性化させるため、10月に開館予定の「本と歴史の交流館イコット」を核として、市民が歴史や文化に触れる環境を充実させ、また広く県民や観光客に向け、歴史を起点とした交流イベントや企画展示等を行い交流人口の拡大を図る。 | 1,344,000 | 第二次 |
| 55 | 天草市 | 天草市 | 保育園留学事業 | 都市部での子育てに閉塞感を抱くファミリー層をターゲットとした「保育園留学」の受け入れを行い、天草ライフを体感してもらい関係人口としての繋がりを創出し将来的な移住に繋げる。 | 4,743,000 | |
| 56 | 天草市 | 一般社団法人アコウプロジェクト | ごしょんな 交流・関係・移住人口増加推進事業 | コロナ禍で停滞した交流の活性化のため、御所浦地域の移住定住促進のプロモーション事業（移住定住サイトのブラッシュアップ、移住体験観光モニターツアー、地域外イベント（ワークショップや御所浦情報発信等）、移住プロモーションビデオ制作）を行う。 | 1,500,000 | 第二次 |
| 57 | 天草市 | 高浜ブドウ会 | 天草高浜ぶどうを活用した交流の促進 | 天草市天草町高浜地区において、高浜ブドウを活用した交流イベントの企画、運営、新たな商品開発等の活動を行い、高浜ブドウの普及を通じて高浜地区の地域づくりを行う。 | 669,000 | |
| 58 | 天草市 | 天草プロレスフェス実行委員会 | スポーツの力で天草を元気に！天草プロレスフェス（マルシェ開催） | 「鬼の城公園」を再度注目させるきっかけとして、また、コロナ禍で打撃を受けた特産品事業者・飲食店等を盛り上げるため、マルシェイベントを開催する。集客力を高めるため、「プロレス殿堂館リングサイド」を中心としたイベントを同時開催し、旅行プランの造成販売等により天草の認知度、観光促進を図る。 | 1,597,000 | |
| 59 | 苓北町 | 苓北町 | 携帯型商品ブラッシュアップと地域密着型情報発信を通じた交流活性化事業（ステージⅡ） | 前年度実施の「れいほくの朝ごはん」のブラッシュアップ、「リピートカード」事業の定着化、情報発信事業、木場地区の活性化事業を行う。また、新たに、富岡城公園内に整備したワーケーション施設を活用し、法人需要の取込を行う。 | 3,000,000 | |
| 60 | 苓北町 | 苓北町 | 「短期就労及び観光型」の移住体験事業 | 苓北町の「全国に誇るべき農林水産品」と、「豊富な資源や自然を活かした観光業」を活かし、都市部（首都圏・関西圏・福岡市・熊本市）の20～40代若年層世代をターゲットに「短期就労及び観光型」の移住体験事業を実施し、関係人口と定住人口候補者を創出する。 | 2,250,000 | |

5. 豪雨枠

【分野別小計】 19件

29,679,000

| 番号 | 市町村名 | 団体名 | 事業名 | 事業概要 | 交付決定額 | 備考 |
|----|------|------------------|---|--|-----------|----|
| 1 | 八代市 | NPO法人くまもとあそびLABO | 交流人口の拡大を目指したアウトドアフィールドの展開 | 令和2年7月豪雨で被災した坂本町の交流人口拡大のため、球磨川を中心としたラフティング、カヤック、SUPを使用したコロナ時代に適応したアドベンチャーツーリズムの造成を目的に、モニターツアーの実施及びコンテンツMAPの作成等を実施する。 | 1,970,000 | |
| 2 | 八代市 | 肥薩線again | 肥薩線と沿線地域の魅力調査・検討事業 | 令和2年7月豪雨で被災した肥薩線の数多くの写真を展示する写真展を実施する。また肥薩線を発信するシンポジウムを併せて実施する。 | 800,000 | |
| 3 | 八代市 | motto sakamoto | 八代市坂本町の暮らしや災害の経験を発信・継承するシステム構築ならびに、坂本町のPR事業 | 豪雨被害を受けた坂本町の魅力と被災の経験を発信するために、ホームページとイメージ動画の作成を行う。坂本町の現況やUターン移住につながるよう発信を行う。 | 614,000 | |
| 4 | 八代市 | 農事組合法人鶴喰の花村 | 米粉クッキーとアスパラガス茶クッキーの商品化 | 令和2年7月豪雨被災後、人口減少が著しい坂本地区において、町の経済的貢献をするために、町内直売場に納品できるような商品アイテムの開発を行う。 | 618,000 | |
| 5 | 八代市 | 坂本町もりあげ隊 | 坂本町もりあげ隊プロジェクト | 令和2年7月豪雨で被災した坂本町の元気を取り戻すために、住民や町外の人々も参加できるようなイベントを実施し、地域を盛り上げる。 | 730,000 | |
| 6 | 芦北町 | 芦北町 | 不知火海魅力発信事業（アマモ場再生の取組み） | 芦北高校林業科アマモ班は、平成14年からアマモ場づくりを行っているが、令和2年7月豪雨により土砂が海に流入し、アマモ場が壊滅的な状態となってしまった。そこで、アマモの植え付け体験をみなまた・あしきたギョギョギョ大使であるさかなクンと実施し、その取組の様子を動画配信する。 | 1,526,000 | |
| 7 | 芦北町 | 芦北町 | 令和2年7月豪雨災害復興PR事業 | 被災から約3年が経過し、復旧が進んでいる現在の町の様子をパネル展示し、町内の方に知ってもらおう。また、芦北町でNHK全国放送公開番組「民謡魂 ふるさとの唄」公開収録を実施し、全国に向けて復興・復旧の様子を発信し、関心を高めることで関係人口創出に寄与する。 | 3,000,000 | |
| 8 | 津奈木町 | 津奈木町 | 進化版つなぎスローフードを基軸とした、食による地域復興事業 | 令和2年7月豪雨や新型コロナウイルス感染症により疲弊した地域経済の活性化を図るため、進化版スローフードメニュー・商品の造成や、イベント等を実施する。 | 1,650,000 | |
| 9 | 津奈木町 | フットパス津奈木 | フットパスによる地域間交流促進事業 | 地域内にある小さな魅力や当たり前の風景・暮らしを再発見し、地域内外からの交流と連携により、地域資源の磨き上げと令和2年7月豪雨災害とコロナによって生じた地域経済の衰退から回復するため、フットパスの新たなコースづくりやマップ製作等を行う。 | 736,000 | |
| 10 | 人吉市 | 一般社団法人フミダス | 人吉市の高校生がバーチャルで再現した理想の人吉市を大人に提言！「理想の人吉市バーチャル化プロジェクト」 | 理想の人吉市をバーチャルで実現することで同市への理解を深めるとともに、制作を通してICTスキルや調査分析能力、企画実行能力などを身につけることで、地域づくりの担い手となる人材の掘り起こしや育成等を図り、令和2年7月豪雨の影響により深刻化している人材・担い手不足の解消を目指す。 | 1,621,000 | |

| | | | | | | |
|----|------|--------------------|---|--|-----------|--|
| 11 | 人吉市 | 人吉温泉まつり実行委員会 | 人吉復興 人吉温泉まつり事業 | 令和2年7月豪雨からの復興に向けて今後のリピートにつなげるため、人吉のまちなかを活用し、楽しい経験（体験イベント等）を通して人吉観光のPRを行う。 | 3,000,000 | |
| 12 | 人吉市 | 球磨神楽保存会 | 球磨神楽魅力発信機会創出実験事業 | 令和2年7月豪雨等の影響で披露の機会が減った「球磨神楽」を、幅広い方々に見ていただく機会を創出し意見を収集することで、継承モチベーションや技能の向上、継承者の維持、増加に必要な取組みや体制を構築する。 | 515,000 | |
| 13 | 人吉市 | 人吉球磨兵法タイ捨流保存会 | 兵法タイ捨流興流450周年記念事業 | 古武道演武大会を開催し、多くの方が人吉球磨を訪れることで、人吉球磨地方の自然や文化、歴史に触れてもらい、令和2年7月豪雨からの復興に向けて地域の活性化を図る。 | 947,000 | |
| 14 | 人吉市 | 人吉スカイランタン実行委員会 | “復興人吉”スカイランタン事業 | 令和2年7月豪雨により停滞している地域経済を回復するため、復興の道標としてスカイランタンやイルミネーションを、球磨川周辺で実施し宿泊観光客の誘致に繋げる。 | 2,000,000 | |
| 15 | 人吉市 | 一般社団法人青井の杜外苑街づくり協会 | 国宝青井阿蘇神社と中心市街地を核とした地域活性化事業 | 令和2年7月豪雨の影響で停滞している交流人口の拡大を促進するため、神社と中心市街地を起点とし、神社への情報発信拠点の設置、神社内専売のブランディングの確立（土産品の開発）等を実施する。 | 2,000,000 | |
| 16 | 多良木町 | 多良木町 | 多良木町シンボル魅力向上プロジェクト | 令和2年7月豪雨の影響で停滞している交流人口の拡大を促進するため、「鉄道アニメ作家」の招へいや、学生や若者が好む体験型コンテンツを造成することで、ブルートレインたらのぎの魅力向上を図る。 | 2,400,000 | |
| 17 | 球磨村 | 球磨村 | ふるさと学「仏がみちびくふる里めぐり」文化継承事業 | 令和2年7月豪雨災害にて消失した場所や地域に残る文化財を再調査し、地域の文化財保護や、地域に残るもの全てを教育や観光へとつなげていくことで、地域の活性化を図る。 | 1,557,000 | |
| 18 | 球磨村 | 一般社団法人トラックセッション | 集客ツールを活用した「一勝地温泉かわせみ」プロモーション事業 | 令和2年7月豪雨からの復興に向けて、近年利用者数が減少傾向にある「一勝地温泉かわせみ」の、集客のためのツールを制作しプロモーションを行い、認知度向上と施設利用者の増加を図る。 | 1,995,000 | |
| 19 | 球磨村 | 一般社団法人くまむら山村活性化協会 | 防災、環境学習と組み合わせた交流イベントの開発及び教育旅行等の誘致プロジェクト | 令和2年7月豪雨の影響で停滞している交流人口の拡大を促進するため、人気が高いラフティングと地域資源である集落めぐりを合体させた企画を実施する。 | 2,000,000 | |

※備考の欄に「第二次」と表示しているものは、「令和5年度(2023年度)第二次地域づくり夢チャレンジ推進補助金」により、交付決定をしたものです。